

仕 様 書

1 概 要

- (1) 需要場所 県立延岡病院 延岡市新小路2丁目1番地10
(2) 用 途 県立延岡病院で使用する電気

2 仕 様

- (1) 電力供給条件
- | | |
|-------------|--|
| ア 供給電気方式 | 交流3相3線方式 |
| イ 標準電圧 | 6,000V |
| ウ 計量電圧 | 6,000V |
| エ 標準周波数 | 60Hz |
| オ 受電設備の総容量 | 8,585kVA |
| カ コンデンサ取付容量 | 917kvar |
| キ 受電方式 | 1回線受電方式 |
| ク 蓄熱設備 | 有 |
| ケ 自家発電設備 | 有 ①1,250kVA×1台(非常用)
② 360kVA×1台(非常用) |
| コ 太陽光発電設備 | 有 定格160kW
年間発生電力量
194,423kWh(令和7年度実績値) |
- (2) 予定契約電力及び予定使用電力量
- ア 予定契約電力 常時 1,850kW
(契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測される需要電力が原則としてこれを超えないものとする。)
- イ 予定使用電力量 8,261,000kWh(別紙1のとおり)
- ウ 力率 100%(平均)(各月の力率は実測値によるものとする)
- エ 月別最大需要電力及び使用電力量の実績(別紙2のとおり)
- (3) 調達期間 令和8年10月1日午前0時から令和9年9月30日午後12時まで
- (4) 電力計の検針 自動検針装置 有
検針方法 自動
- (5) 需給地点 需要場所に宮崎県が設置した気中開閉器の電源側端子との接続点
- (6) 計量地点 需要場所に宮崎県が設置した受電用変圧器の1次側
- (7) 保安責任分界点 需給地点に同じ
- (8) 財産分界点 需給地点に同じ。ただし計量地点に設置した計量装置は九州地区の一般送配電事業者の所有とする。

3 その他

- (1) 供給開始日までに仕様書に定める予定契約電力を超えて電気を使用したことが判明した場合については、その1月の最大需要電力を予定契約電力とし、協議の上、速やかに変更契約等を締結すること。
- (2) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、毎月変動する燃料費等調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件によるものとする。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、毎月変動する燃料費等調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。
- (4) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は有していない。
- (5) 太陽光発電設備において発電される電力は庁舎内で全量消費され、電力会社への売電は行わない。